

◆ フォト・ポエム・ガイド ◆

都筑 花ものがたり



◆あいさつ

平成6年11月、新しい街「都筑区」が誕生します。快適で人のぬくもりがあふれる街づくり、魅力ある区づくりを区民の皆さんとともに進めてまいります。

多くのみなさんの、きのうから今日、今日から明日へと続く暮らしの積み重ねのなかから生みだされる街づくりは、さまざまな楽器の音色が溶け合い、高め合って奏でられる「交響曲」にも似ています。

この「花ものがたり」は、オリジナル・ポエムと誰にでも愛される花が主役の「都筑区誕生」への前奏曲でもあり、さわやかな案内役でもあります。これを通して私達の「ふるさと都筑」への愛着と親しみが少しでも深まれば幸いです。(平成六年三月)

港北ニュータウン 行政サービスセンター所長

森 茂

目次

都筑イラスト・マップ	2
都筑ミニ・ガイド	3
花の写真とポエム	
春	4
夏	18
秋	26
冬	30
プロフィール	32

都筑区は、現在の港北・緑区の行政区再編成により平成6年11月6日に誕生します。人口は約10万人（平成6年1月現在）面積27.88km²。横浜市の北部に位置し、東西を国道246号線と第三京浜に、南北は鶴見川の流れと川崎市に接しています。豊かな自然と緑を残した都市と農業が調和した新しい街づくりが進んでいる地域です。

『都筑区』の由来

横浜の北西部一帯は奈良時代から昭和14年まで「都筑郡」と呼ばれていました。「都筑区」の名称はこの歴史的に由緒ある地名を受け継ぎ、これからの新しい街づくりが区民の総意により進むことを願ってつけられました。

●主な周辺公共施設と問い合わせ先案内●

区役所

- 港北ニュータウン行政サービスセンター (943) 4150
- 港北区役所 (543) 1212
- 緑区役所 (933) 1212
- 緑区役所北部支所 (963) 2323
- あざみ野駅行政サービスコーナー (903) 8291
- 新横浜駅行政サービスコーナー (475) 1301

保健所

- 港北ニュータウン保健サービス室 (943) 4159
- 港北保健所 (543) 1212
- 緑保健所 (933) 1212

警察・消防

- 港北警察署 (546) 0110
- 緑警察署 (932) 0110
- 緑北警察署 (972) 0110
- 港北消防署 (546) 0119
- 同 勝田出張所 (591) 0119
- 緑消防署 (932) 0119
- 同 川和出張所 (931) 0119
- 同 佐江戸出張所 (936) 0119

地区センター／コミュニティ・スクール

- 中川西地区センター (912) 6973
- 都筑地区センター (941) 8380
- 山内地区センター (901) 8010
- 白山地区センター (935) 0326
- 中川中学校コミュニティ・スクール (591) 3131
- 勝田小学校コミュニティ・スクール (592) 1877
- 川和小学校コミュニティ・スクール (934) 8666



都筑 町名

イラスト・マップ

※これはイラスト・マップですので、実際の縮尺とは異なります。
 ※平成6年11月6日施行予定の町名です。一部には同一町名の飛地が存在します。
 ※この他に住居表示の変更により、町名の変更が予定されている地域があります。
 ○印は撮影場所を、中の数字は掲載ページを示しています。

春

都筑の街に春がやって来る。港北ニュータウンの緑道に緑がもえ、
浄念寺川や江川（池辺町）のせせらぎの水もぬるんでくる。
心躍る春風に誘われて野の花も一斉に咲き競う。

爛漫の春

春はやわらか
春はせせらぎの音 遠くの鳥の声
春は土のにおい 甘い花の風
木の陰の犬ふぐりが 最初の緑を連れて来て
枯色の林の中に 梅の白 赤 ピンク
とんがっていた光の線が
やわらかな陽差しにかわり
待つて待つてと じらされた 花たちの自己主張
そして桜が咲いて 春爛漫



サククラ

バラ科/4月・佐江戸町杉山神社
日本の桜の野生種は主にヤマザクラ、オオシマザクラ、エドヒガン、フシザクラなど多くの種が自生している。染井吉野はその中間配種と言われている。花見が今のように盛んになったのも、この花が普及してからだろ。

ホタルカズラ

ムラサキ科/4月・東山田方面
雑木林の下草、紫色がともも自立つかわしい花は野草愛好者に人気がある。近頃は雑木林が少なくなった事と、雑木林があっても下草刈り等の手入れがされないためこの草を見かけることが少なくなった。

ハナモモ

バラ科/4月・在田東鶴池公園まんなる広場
「呼びかける子供像」を背にして濃淡の紅色・白色、八重・一重のハナモモが一面に咲く。かつては東京副都心など遠くまで見通せたが、木が生い茂ってきたために見通しが悪くなった。



公園の片すみで

人さまには今の私を見せたくないの
大切に育てられている公園のアセビの植え込みの陰で
いじけたハルジオンは言いました
冬の間 芝生の隅っこや 土手や畑で
土に座ぶとんのように べったりとしがみつ
北風をやりすごしていたハルジオン
春の空気が迎えに来さえすれば グンと背伸びして
一面を白い絨毯にしてしまう
アセビがいました
昔々万葉の時代より
私を大切にしてくださいと有難う
でも 大切にしているあなたの馬を私には近づけないでください
私の美しい枝葉には毒があるのです
別名「馬酔木」



アセビ

ツツジ科/2月・葛ヶ谷公園
「馬酔木」と書く。家畜類は決して口にしない毒性のある木である。奈良の三笠山の低木の緑はほとんどがこの木で、鹿もこの木の葉は食べない。近頃は紅色のアセビも庭園に植栽されるようになった。

ハルジオンヒベにじじみ

キク科/4月・東方町東方公園
少しの空き地があればこの花は咲く。どこでも見られるなじみ深い花。よく見れば園芸植物にひけをとらない美しい花である。それもそのはず、もとはれっきとした観賞用植物。明治時代に北米より持ち込まれたものが野に散逸したもの。

バラは薔薇

バラは垣根 バラはトゲ
バラはバラ線 バラは刺す
これほどの美しさを
これほどの高貴さを
野原や庭に無防備なままで
放っておいたなら
今ごろ お前はいないだろう
美しさと 気高い香りを
手に入れるには
少々の痛さは我慢しなければ…

バラ



(E) オオイヌノフグリ
(F) ホトケノザ



ゴマノハグサ科/3月・池辺町「生産緑地」
西アジア原産の雑草だが、わが国にすっかりなじみ「日本風の花」になった。誰からも愛される花の一つで、バラホラアンテナのような花の中に2本の雄しべ、1本の雌しべがある。

シソ科/3月・池辺町「生産緑地」
軸の輪状の2枚葉が、仏様をご安置する台座を連想させる。春の七草とは別種の帰化植物。

バラ科/5月・新栄町中銀マンション
バラの小道。一重咲きのバラがまだ育ちきっていない。でも、精一杯花を咲かせ頑張っていて、この道を通る人々にほほ笑みを見せている。そして、その香りも……。横浜市の花。

見つからないのは見ないから

せり なずな ごぎょう はこべら
ほどけのぎ すずな すずしろ
これぞ七草……
七草粥を食べる日に
かならず母は つぶやいていた
もう 春の七草は 代用品しかないのね
三十年前のこの母の嘆きは
都筑ではよろこびになる
目を凝らしてご覧ん
ナズナもホトケノザも見つかるよ

ナズナ



アブラナ科/3月・池辺町「生産緑地」
春の七草の一つで、果実が三味線のバチに似ているので、別名・ペンペン草とも言う。道端や畑に多く生える雑草である。

ヤエヤマブキ



バラ科/4月・荏田付近農家の庭
八重と一重があり、一重の花はかかれんで良い。山では薄暗い谷間に茂り、花時期になると、あたりが黄色のじゅうたんを敷いたように明るくなる。八重には種子ができない。太田遍灌の逸話は、この花かもしれない。



フジ<ノダフジ>

マメ科 / 5月・茅ヶ崎東正覚寺

フジには2種ある。日本庭園に棚作りされているのは、ノダフジが多い。ツルが右に巻き、花房が長く豪華である。ヤマフジはツルが左に巻き花房が小さい。

競艶

シロバナフジ ベニフジ
 アケボノフジ 一寸フジ
 ヤマフジ シラフジ
 その花びらの可憐さ
 その花房の妖艶さ
 淡紫色した幾千もの蝶々が
 一本の枝に止まれば
 それはフジ
 花アブも蜜蜂も 飛んで来い

キンポウゲ科/4月・荏田袖木付近
この仲間にはイチリンソウ、ニリンソウ、
サンリンソウまである。このイチリンソウ
だけは名のとおり花は一輪だけ咲かせ
る。あとの二輪、三輪草は一輪から三輪
の花を付け、名前とは異なることがある。



イチリンソウ

友だちほしい

イチリンソウはさみしかる

ニリンソウもさみしかる

サンリンソウは子だくさん

ようやく 林が賑わいだ

向かいのミーちゃんイチリンソウ

となりのシロ君 ニリンソウ

キンポウゲ科/4月・荏田袖木付近
雑木林の下草として、時には見事な大群
落を形成する。花びらの裏側は淡赤紫で
色のバランスもよい。かつては、どこに
でも見られた野草だがこの頃は数が激減
した。温った半日陰の所を好む。



ニリンソウ

ヤマエンゴサク



ケシ科/3月・荏田袖木付近
草丈がわずか10cmほどのかれんな花。枯
れ葉に埋まって咲くために、特に見つけ
にくい。春の妖精のように、地上での生
活は短く、花が終わると長い地中の生活
に入ってしまう。

見つけてよ 見っけないでよ

あの高い笑い声は ママさんバレエの帰りだよ

ホラホラホラ 子供たちが

どっさりどっさり 近づいてきたよ

オットトト はしやぎすぎの芝イヌ君

ワタシのソバで おしっこは なしだよ

アツ 笑い声が遠くなる

アツ 子供の足音も遠くなる

やっぱり 見つけてほしかったなあ

アツマイチゲ



キンポウゲ科/3月・荏田袖木付近
花は、朝・夕・曇りの日にはつぼんだま
まで開かない。天気の良い日中に花を開
く。やや湿った木もれ日のさすような場
所を好む。花は開花後、間もなく姿を消
す。春の淡雪のような花である。

(上) ウツギ
(下) カラスノエンドウ

ユキノシタ科/5月・荏田東鶴池公園
山野の林縁で、白い花がこぼれるように咲き
初夏を彩る。茎が空洞のためか、空木と書く。



春の主演 春の脇役

木に春と書いて椿。
しかし椿が春の代表かという
異論が多いでしょう。
ウツギだって控えめだけど
きつちりと主演。
カラスノエンドウだって
地面の近くはまかせなさい。
いやはや春はどれもが主演。

マメ科/3月・東方町東方公園付近
日たまりの紫紅色の小さな花が、春の訪れを
告げる。花の後は豆果を付けて黒く熟す。



ツバキ

ツバキ科/3月・川和町農家の庭
ツバキの原産地は日本と中国。品種の
多さはダントツにわが日本である。近
頃はアメリカ、オランダ、イギリスな
どでツバキ熱が高まり西洋ツバキと称
して逆輸入されている。写真の花の品
種はト伴(ぼくはん)。

すわればボタン

サイドテーブルがあれば、その上。
床の間があればもつといい。
細めの備前に一輪だけ。
あてやかな姿は楚々となる。空気がしまる。
和服を着て、正座をして……。
ボタンは切り花もよし。庭で咲かせておくもよし。
古来より中国で百花の王と言われ、「富貴花」
「洛陽花」など様々の別称をもつ豊麗な姿のボタン。
立てばシャクヤク すわればボタン……。

ボタン



キンポウゲ/5月・茅ヶ崎東正覚寺
中国原産の花木。花の女王にふさわしく豪華な花を咲かせる。各国にはそれぞ
れ、その国にふさわしい花を選んで国の花を決めている。ボタンは中国の花。

夏

強い夏の陽射しに竹林の葉づれの音が涼しい。
山田神社（南山田三丁目）の緑あふれる境内では蟬しぐれが響く。
日中は休息している花も朝夕や日陰では、ひっそりと花開く。

アジサイ

ユキノシタ科／6月・茅ヶ崎東正覚寺
江戸時代に来日したドイツ人医師
シーボルトの愛妻「おたきさん」
の名前が記念として、このアジサイ
の学名に残されている。梅雨の
頃、薄紫色の花は目立つ。「紫陽
花」と書く。



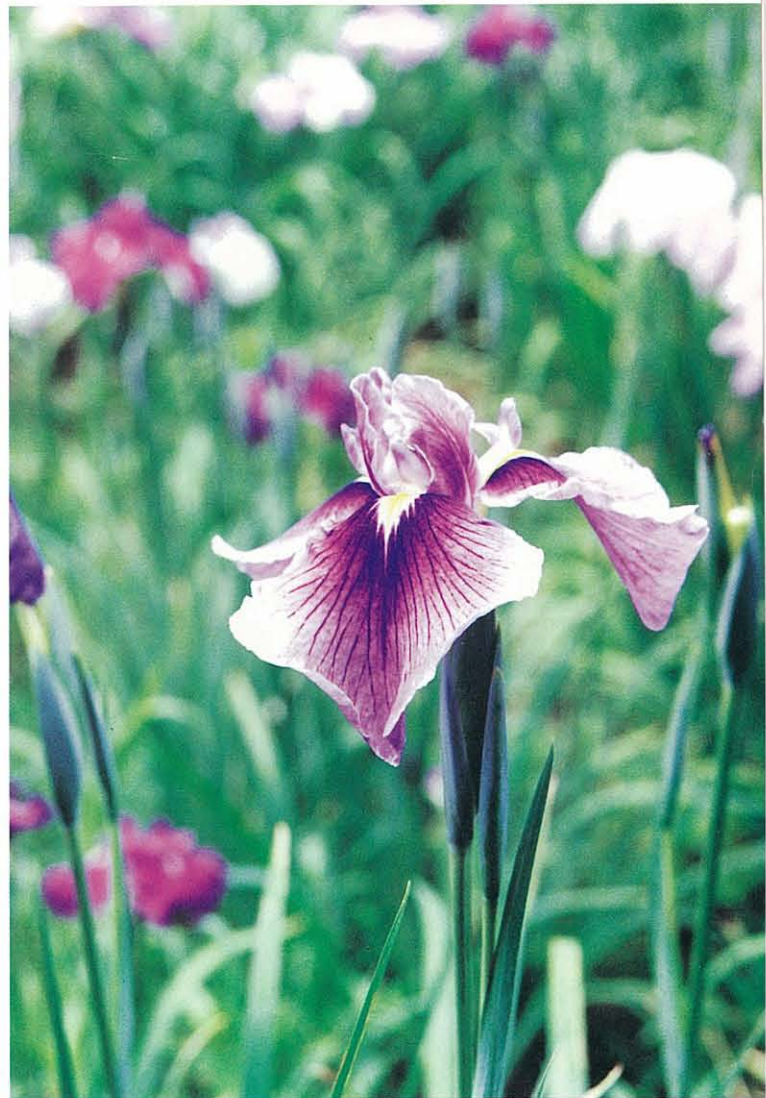
池の妖精 雨の妖精

雨をいっぱいばらまいて
水をたっぷり用意して
夏のおいでを待ちましょう
メダカにザリガニ 雨がエル
アメンボーにカタツムリ
みんなお水が 好き好き好き
朝開き 夕方ねむるスイレンも
お水大好き
お水でお化粧アジサイは
キラキラ光って虹のよう
遠くに雷 やがて夏



せせらぎ公園のスイレン

スイレン科／6月・勝田南せせらぎ公園
このせせらぎ公園は、鴨池公園、山崎公園とともに水のある公園として親しま
れている。5月～6月にかけてハナショウブやスイレンが美しく咲く。スイレ
ンはヒツジ草の仲間。ヒツジの時刻に花を開き、夕方にしほむと言われている。



ハナショウブ

アヤメ科/6月・茅ヶ崎東正覚寺
高層温原に生えるノハナショウブ
が元祖。園芸の選別から品種の
固定、と日本の園芸は欧米諸国の
それとは異なっていた。現在のけ
んらんたる花のできるまでの努力
は大変であったろう。江戸、伊勢、
肥後の系統が今も残る。

いずれアヤメかカキツバタ

優雅でキリリとした容姿のハナショウブは
花菖蒲と書き、アヤメは菖蒲と書き、同科同属。
しかもショウブの古名がアヤメとくれば、
現代人も古代人もその差に悩まされているのです。
いずれアヤメかカキツバタ、は永遠の疑問。

ヨーロッパでは、ラズベリー。

赤紫の美味しいジャムの原料となるキイチゴ。
もしこの木がなかったら、朝の食卓が
どんなに味気なかったでしょう。
小さなちょうちんのホタルブクロは
優雅で品のある姿。
別名に「釣鐘草」、「提灯花」があります。
タツナミソウは、海の波を連想して
別名を立波草とも呼ばれています。

タツナミソウ

シソ科/8月・北山田方面
茎の頂きに長い花穂を作り、紫
色のしん形花をつける。
浮世絵の波の描写。この花が群
生している。岩にあたって碎
ける波を感じさせられる。



キイチゴ(果実)

バラ科/6月・茅ヶ崎南葛ヶ谷公園
早春に純白の花を咲かせる落葉
低木。果実酒などの素材として
知られる。冷涼な気候を好み、
耐寒性もある。



ホタルブクロ

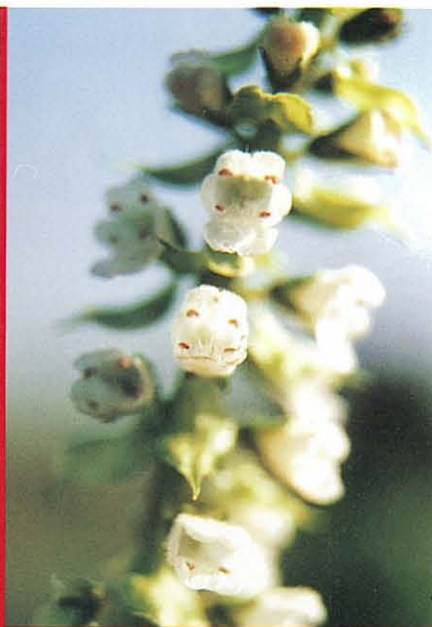
キキョウ科/6~7月・荏田東鴨池公園
多年草で春に茎葉を伸ばし初夏
に花を咲かせる。
子供の頃ホタルを、この花に入
れて持ち帰った思い出がある。
最近、ホタルを見ることはめっ
たにないが、この花は土手や公
園でよく見られる。



野菜の花たち

野菜の花はひかえめです
 野菜の花は可憐です
 野菜の花は便りです
 実のなる数を知らせます
 花の命は短くて
 大きな実のためささげます
 豆科の花は仲良しこよし
 どれもこれもがスイトピー

シソ



【野菜の花 ①】
 7~8月・池辺町「生産緑地」
 野菜は知っていても、さて、どのような花が咲くのか知る人は少ない。思わず見はれてしまうような美しい花を咲かせてくれる。

ゴマ



バレイショ



ナス



ソラマメ



エンドウマメ



ハナマメ



ササゲ



【野菜の花 ②】
 8月・池辺町「生産緑地」

キンシバイ〈金糸梅〉

オトギリソウ科/6月・東方町東方公園
 原産地は中国で200年ほど前に渡来した。
 よく見ると雄しべが金の糸のように見え、
 5つの束状にわかれて付いている。ピョ
 ウヤナギもこの仲間である。

キンシバイ

初夏、三センチぐらいのウメに似た
 黄色の五弁花が咲く。花弁は広く、
 多数の雄しべはまるで金の糸のよう。
 耐寒性があり、ほとんど手を加える事なく、
 自然樹形で楽しめます。





オカトラノオ〈岡虎の尾〉

サクラソウ科／6月・茅ヶ崎町公園予定地
遠くから見た感じと、近くで観察した花の印象がかなり違う。一つの花はサクラソウに似て、とてもかわいらしい。少し湿った日当たりに群落を作り白い「虎の尾」をなびかせる。ノジトラノオ、ヌマトラノオがある。

ヨーロッパ・アジア原産。西洋人が野菜として持ち込んだもの。清流に好んで生える。独特の香りと辛味のある香辛野菜。

オランダガラシ

アブラナ科／6月・在田東ささね緑道

白ユリは西欧では純潔を意味し、聖母マリアの花。キリスト教の諸儀式には欠かせない。ミッシェンスクールの紋章がユリなのはそのため。日本でも既に古事記にその物語が記載されている。またシーボルトにより日本のユリが西欧で紹介され、その美しさは欧米人を驚嘆させたと言う。ヤマボウシは白色の四枚の包葉がうつくしい落葉高木。別名ヤマグワとも言う。



ヤマユリ

ユリ科／7〜8月・在田東鴨池公園
ユリの種類の多さで定評のある日本。そのユリの中でも、形・色・香りがひときわすくれる。夏山などこの花との出会いは忘れ難い。



ヤマボウシ

ミズキ科／7月・見花山方面
別名ヤマグワと呼ばれるヤマボウシの花の良さが見直されている。秋には、甘いピンク色の実を付ける。



散歩 散策

春の散歩は
上だけ見ていてはいけません
遠くの丘の ピンクに輝く木に
見とれてばかりではいけません
ちよつと視線を低くしてごらん
ほらニガナが トラノオが・・・
オランダガラシはクレソンよ
少しだけ持つて帰ろうつと

ニガナ

キク科／6月・茅ヶ崎町公園予定地
山地・丘陵のどこにもある野草であるが、よく見るとこれほど美しい花である。莖や葉を折ると白い乳液が出る。この液がとくても苦い。



秋

鴨池公園のささぶねの道のカエデが色付き、長王寺（池辺町）の「乳出しイチョウ」にも銀杏（ぎんなん）がたわわに実る。草や木も秋風の中で花と実を付け、冬への装いが始まる。

〈果実〉ウリ科／9月・茅ヶ崎東正覚寺
夏の夕方、レース状の五弁花を咲かせ、秋には果実が赤く熟す。葉を落とした雑木からみついた実の朱色は冬の景観を彩る。

カラスウリ



ヒヨドリバナ

キク科／9月・折本町周辺
ヒヨドリが来る頃、野山に咲くのでこの名が付いたとか。しかし、最近ではヒヨドリは一年中この周辺にいる。ヨツバヒヨドリ、サワヒヨドリがある。



フジバカマ

キク科／9月・荏田町周辺
万葉の時代から親しまれてきた草花で、乾燥するとよい香りがする。今、山野には非常に少なくなっている貴重品である。秋の七草。



キヨウガノコ

バラ科／8月・折本町農家の庭
草の姿・花の色がすくね、野草愛好家に人気がある。茶花としてもよく使われる。

みのりの秋

太陽のめぐみ
いっぱい いただきました
大地のめぐみ
いっぱい たくわえました
お返しに お花をどうぞ
もうすぐ 実もたくさんみのらせて
小鳥さんと
虫さんと
動物さんにお返しです
ほらほら もうじき冬ですよ



ヒガンバナ

ヒガンバナ科／9月大瀬町
曼珠沙華（まんじゅしゃげ）ともいう。この花は秋のお彼岸の頃になると必ず咲く。葉がなく、地中からいきなり花茎が出て、真赤で派手な花を咲かせる。派手な色であるが、なんとなく寂しい感じがする。



ミヤギノハギ

マメ科／9月・茅ヶ崎南周辺
秋を代表する花。日本人に好まれる花で、万葉集に多く詠まれていた。ヤマハギ、マルバハギ、シロバナハギ、ツクシハギなどがある。秋の七草。

秋にはアザミの仲間が多く咲く。海岸から野山まで、トネアザミ、ナンブアザミ、キセルアザミ、ノハラアザミなどのさまざまな種類が咲き競う。

キク科/9~10月・中川周辺

ノハラアザミ



イタイイタイ アザミ
トゲトゲトゲの アザミ
でも アザミは 好かれ者
アザミの歌は いっぱいあって
たくさん たくさん 歌ってる
お馬がとおった アザミをパクリ
おやおや ナンバンギセルさん
いったい何を考えてるの



ナンバンギセル

ハマウツボ科/10月・牛久保町周辺
ススキやミヨウガの根元に寄生する寄生植物。花の形がタバコを吸う時に使うパイプに似ているのでこの名がある。南蛮煙管と書く。思い草ともいって万葉集にも詠まれている。

キク科/9月・地下鉄センター南駅前

コスモスはギリシャ語の「飾り」とか「美しい」という意味。「秋桜」が和名である。近頃のコスモスは季節感がなくなりました。原産地はメキシコで多くの種がある。

コスモス



コスモスの頃

とおい とおい 一本道
たくさん たくさん 赤トンボ
おき忘れられた三輪車
あとから母さん とりにくる

たかい たかい 夕焼け雲
まだまだ 渋いよ 道の柿
ぬぎすてられた ズック靴
あとからポチが 取りにくる
コスモス畑の向こうには
夕餉^{ゆうけ}のおいが まってるよ

川和富士塚から望む丹沢山塊に雪が輝く冬。多くの草花や木々は春を待ち、厳しい季節を耐える。その北風の中で、けなげに咲く花。それは、生命の輝きと感動をうたつてくれる。



マンサク

マンサク科/2月・「メゾン桜が丘」緑道
春「まっ先に咲く花」、またはこの花が多く咲く年は「豊年満作」と言われている。わが国では、日本海側にマルハマンサク、太平洋側に、マンサクが分布している。この写真はシナマンサクである。

もうじき 春ですよ

ジツトジツト 辛抱 辛抱
とかげ君も 蛙君も
みんなどこかで冬ごもり
大きな大きな櫛のおじさん
葉っぱを落として冬ごもり
冷たかった 寒かった
でもでも 聞こえてきたぞ
ミシリミシリと 春の音

マンリョウ<果実>

ヤブコウジ科/12月・大熊町農家の庭
ヤブコウジの仲間の多くは、「おめでたい」時に多く使われる。マンリョウ、センリョウは正月の生け花に必ず活かされる。ヤブコウジは束にして実を上げ、寄せ植えの「松・竹・梅」とともに植えられる。ちなみに、カラタチバナは漢名「百両金」である。



スイセン

ヒガンバナ科/12月・2月・茅ヶ崎東正覚寺
地中海沿岸が原産である。日本にも古くから越前師や伊豆爪木崎が野水仙は有名である。中国を経て海に流れた球根が根付いた、と言われている。



ウメ<寒紅梅>

バラ科/2月・茅ヶ崎東正覚寺
ウメの中でも寒紅梅は早く咲く。実を取る梅は「白加賀」。小梅は「甲州小梅」が有名。園芸品種は数多くある。梅林の花見はサクラの花見ほど派手ではなく、寒さの中、一花一花の香りを楽しむ。そんな花見である。

フクジュソウ

キンポウゲ科/2月・荻田付近農家の庭
正月の寄せ植えの鉢に咲くのはムコ栽培で、露地ではそれよりかなり遅くなってから花を開かせる。めでたい花である。元旦草ともいう。





プロフィール一覧

●花の解説執筆

自然観察指導員

塩入 肖

緑区見花山（都筑区域）に在住。長年、登山や山野のハイキングを通して自然観察活動に親しみ、昭和55年より自然観察指導員としても活動。都筑地区センターの子供を対象とした自然観察教室「ワンバクサタデイ」の講師として活動。また、カメラにも造詣が深く現在、都筑地区センター、白山地区センターのカメラ教室の講師として受講生の指導にあたっている。

●写真提供

写真愛好会

『都・写・楽』

「都・写・楽」（会長 石田敏郎）はアマチュアの写真愛好グループで「都筑の街を写真で楽しむ」を目的に撮影活動を行っている。撮影対象は主に都筑地域の花や樹の自然の姿で、特に四季折々の花を年間を通して、カメラに収めている。

●ポエム創作

作詞・作曲家

ながとみ かよみ

本名・永富加代巳 京都生れ。港北区大柵町（都筑区域）に在住。音楽大学在学中よりテレビ、映画、コマーシャルなど多数に出演。その後、作曲家としてデビュー。ポップスをはじめ、歌謡曲、テレビ番組のテーマ曲、B・G・M、などの作曲で幅広く活動。現在、㈱インテレック代表。音楽の総合企画、各地に歌謡教室を開催。歌謡指導やテレビなどの歌謡コンクールの審査員としても活躍。㈱日本作曲家協会、㈱日本音楽著作権協会ほかに所属。

フォト・ポエム・ガイド

「都筑 花ものがたり」

平成6年3月 発行

△編集・発行

横浜市港北ニュータウン

行政サービスセンター地域文化振興担当

〒2003 横浜市港北区茅ヶ崎町2001

TEL 045(9)43-4102

△デザイン・イラスト

高橋デザイン室

横浜市広報印刷物登録第050593

種別・分類 C-IQA115





● 都筑区誕生記念 ●

